

環境気になる人、横浜にあつまれ！

# ALL YOKOHAMA CLIMATE FES 0821

オールよこはま気候フェス0821

378万人の人口を持つ横浜市では、家庭からの温室効果ガスの削減が大きな課題となっています。そこで、私たちの生活に身近な「暮らし」をテーマに、ゲストスピーカーから温暖化対策の取り組みについてお話しいただき、横浜市の温暖化対策をさらにすすめるためになにができるかを考えます。横浜には、環境に良い取り組みをしている方が、すでにたくさんいらっしゃいます。みんなで力をあわせて、横浜のゼロカーボン達成へスピードアップをはかりましょう！

会場参加申込(限定60名)

2022年8月21日(日)

オンライン同時配信 ※要申込



参加費無料

@関内駅徒歩1分の会議室

開場: 13:45 開演: 14:00-16:00

16:15大通り公園よりマーチスタート



申込み多数が予想されますので、ご来場を辞退される場合は、こちらのメールまでご連絡をお願い致します。zeroemi.yokohama@gmail.com

※参加者の皆様には、十分な体調管理の上、会場入場時の検温と手指消毒、マスクの着用にご協力お願いいたします。

新型コロナ感染症対策のため、会場参加者の定員を通常の半分とし、YouTube同時ライブ配信をいたします。

## オープニング トーク

「気候危機のいま」

講師 桃井貴子さん  
気候ネットワーク

## 第1部

パネル討論 “わたしたちのくらしから減らすCO2”

「家・たてものから減らす」  
竹内昌彦さん(建築家 みかめぐみ代表)  
「大学生が考えるパワーシフト」  
川崎彩子さん(明治学院大学国際学部4年)  
「空き家×太陽光発電 から始まる街づくり」  
河原勇輝さん(株式会社solar crew 000)  
「新品よりもずっといい」  
パタゴニア日本支社  
「チラシにある環境ラベルについて学ぼう！」  
大川哲郎さん  
(株式会社大川印刷 代表取締役社長)

## 第2部

トークセッション  
“横浜の気候対策を考えよう”

聞き手  
ゼロエミ横浜 小林悠さん  
発言:  
横浜市温暖化対策推進協議会  
アドバイザー・歌川学さん  
(国立研究開発法人産業技術総合研究所)  
山下正人横浜市議会議員  
(「横浜市脱炭素条例」について)

## 第3部

どうつくる  
ゼロカーボン横浜  
～参加者とともに～  
昆布ミュージック  
Seaweed Redemption  
ブルーカーボン  
×  
参加型ワークショップ

+ Fridays For Future Yokohamaとのオールよこはま気候マーチ

みんなの参加、待ってるよ～!

主催: オールよこはま気候フェス実行委員会  
株式会社大川印刷・特定非営利活動法人気候ネットワーク・熊野の森もろおかスタイル  
クライメイト・リアリティ・プロジェクト・ジャパン・国際環境NGOグリーンピース・ジャパン  
ゼロエミッションを実現する会 横浜・パタゴニア日本支社  
Fridays For Future Yokohama・特定非営利活動法人森ノオト

後援: 横浜市温暖化対策統括本部 ※フェス第1～3部のみ

photo by suzuki chica/greenpeace

